

請願審査報告

今定例会には1件の請願が提出されました。

総務常任委員会における審査及び本会議における議決結果は以下のとおりでした。

■放射能廃液を海に放出しない法律、放射能海洋放出規制法(仮称)の制定を求める請願

[請願者 豊かな三陸の海を守る会 会長 田村剛一]

審議結果 採択

(採択とした理由) 請願者の願意を尊重の上、請願の趣旨を了として全会一致をもって採択とした。

議員発議案

今定例会には4件の発議案が提出され、原案のとおり可決しました。

可決した条例・規則・意見書は以下のとおり。

■遠野市議会委員会条例の一部を改正する条例

■遠野市議会会議規則の一部を改正する規則

■放射能海洋放出規制法(仮称)の制定を求める意見書

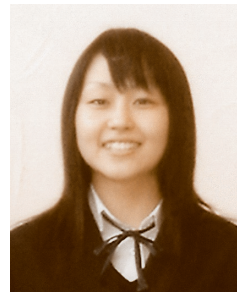
(要旨) 放射能海洋放出規制法を制定し、放射能廃液を海洋に放出させないことを求める。

■森林・林業・木材関連産業施策の充実を求める意見書

(要旨) 多様で健全な森林・林業・木材関連産業施策の展開に必要な予算措置を求める。

意見書の送付

今定例会で可決した意見書2件は、平成19年3月8日付け、遠野市議会議長名で内閣総理大臣、財務・文部科学・厚生労働・農林水産・経済産業・環境の各大臣あてに送付しました。



わたしの ひとこと

観光を目指す 街として

菊地真帆さん(宮守町)

『永遠のふるさと』『民話のふるさと』として、どんどん観光地化していくこの遠野市の素晴らしさや豊かさに、私は昨春高校に入学して感じ始めました。観光する人や観光スポットの多さに驚かされることもありました。

しかし、観光される街として考えていかなければならないのではないかと思うことが1つあります。それは「カラス」についてです。カラスの鳴き声や道路に散乱した糞、沢山集まった光景などあまり目にしたくない実態があります。市民にとって不快の感じることは観光する人にとっても同じではないでしょうか。

「綺麗で素晴らしい遠野」と思われるように、カラスの駆除など考えていくべきだと思います。また、私たちも遠野の街を汚さないように心掛けていきたいです。

6月定例会の予定

◆定例会は6月8日(金)開会の予定です。

詳しくは議会事務局まで。

○議会へのご意見、ご要望をお待ちしております。

議会事務局62-2111(内線271)

gikai@city.tono.iwate.jp

Information

編集後記

3月定例会・2週間の攻防で18年度補正予算と19年度予算が審議可決、市の定期人事異動も実施され新年度がスタートした。桜の季節が日本列島に到来し遠野郷にも桜のたよりが近い。この3・4月は卒業と入学の季節でもあり、新職場・新学校と新たな門をくぐり希望を胸に一步を踏み出した市民も多いと思う。去る3月25日には、58年の歴史を持つ大出小中学校が地域から姿を消し、新たな学校でスタートをきった。今年度は、市内中学校再編計画が大詰めとなる。地域と共に歩んできた文化をどのように継承していくか、待ったなしの対応が迫ってくる。地域の伝統文化があって、町の賑わいがあると感じる今日この頃である。能登半島に、震度6強の地震そして津波が襲った。我が遠野市も他人ごとではない。この安心・安全な町づくりを目指す早期の防災拠点づくりに期待したい。(巳喜男)